

特定非営利活動法人こぐまくらぶでは 就労継続支援B型、生活介護事業、グループホーム、計画相談支援、企業主導型保育園、児童発達支援、放課後等デイサービスを行っています。



年が明けて、あっという間に、春を迎えようとしております。今年は元旦から能登半島で大きな地震がありました。一日でも早い復興を心から祈願いたします。また阪神大震災から今年で29年、東日本大震災から13年が経ちました。防災への意識は、年々強化されているかと思いますが、子どもたちや利用者様・職員の命をしっかりと守ることが出来るように、現状よりもさらに安心できる仕組みを検討していきたいと考えています。引き続き、より良い環境やサービスを提供していきたいと思っておりますので、皆様からのご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。 理事長 松本将八



こぐまsecond が 新しくお店を OPEN します！



ル・リアン Le Lien
明石市の相生町にオープンします！
店内はまだまだ準備中ですが
かわいい手作りコースターなどの
雑貨や、スイーツペアで人
気の手作りプリン・焼き菓子
などを販売する予定です。お
近くにお越しの際はぜひお立
ち寄りください！

4月OPEN予定です！
所在地：明石市相生町2-1-2サーミットシティ7 101号室

Wワーク Lライフ Bバランス 表彰されました！

令和5年11月17日ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰式にて「ひょうご仕事と生活のバランス表彰企業」として表彰していただきました！

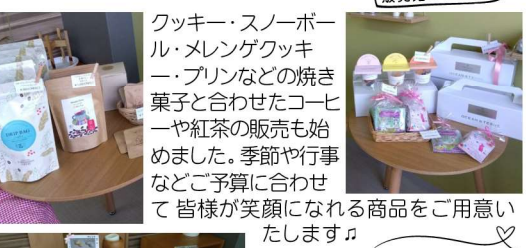


「ひょうご仕事と生活のバランス表彰企業」とは、ワーク・ライフ・バランスの推進を図るため、多様な働き方の導入や、仕事と家庭生活の両立の促進、多様な人材の活用等の先進的な取り組みを実施していると認定された企業の中で、実現推進のために先進的な取組を実施している企業・団体等のことです。
今後も、仕事も家庭も充実できる法人を目指して、よりいっそう精進してまいります！

こぐまくらぶの主な取組
◎知識や経験不足を補うため内部・外部研修を充実させ、無資格未経験者も積極的に採用
◎全従業員投票による評価制度を実施し得票の多い従業員を表彰
◎障がい福祉の基本理念と保育理念を職員と共に作り上げ、浸透を図る組織風土を形成

こぐまくらぶ店舗商品のご紹介

パティスリーマイコザカ



クッキー・スノーボール・メレンゲクッキー・プリンなどの焼き菓子と合わせたコーヒーや紅茶の販売も始めました。季節や行事などご予算に合わせて皆様笑顔になれる商品をご用意いたします♪

所在地：神戸市垂水区舞子坂 3丁目1-4 第2春名ビル
営業時間：10:00～15:00
定休日：土曜日・日曜日・祝日
TEL：080-4890-5258

クッキー工房 スイーツペア



くまちゃんの焼き・ーナツ・クッキー・プリンや季節に合わせたクッキーもご用意しております♪

所在地：明石市大蔵天神町22-25
シーサイドパレス明石錦国館106
営業時間：9:30～15:00
定休日：土曜日・日曜日・祝日
※上記以外で臨時休業あり
TEL：078-920-9530(スイーツペア直通)
078-939-2650(こぐまくらぶ明石WEST)
↑ご予約はこちらから

プリントショップ COLOR



トートバッグ・Tシャツ・ポロシャツ・タオル・ペーパースタイなどにオリジナルデザインをプリントいたします！プレゼントにも♪

所在地：神戸市垂水区舞子坂 3丁目17-5 第3春名ビルB1
営業時間：9:30～16:00
定休日：土曜日・日曜日・祝日
TEL：078-220-6458

ギフト注文承ります！
お中元、お歳暮、各種詰め合せなど、ご予算に応じてご用意できますので各店舗へお問合せください😊



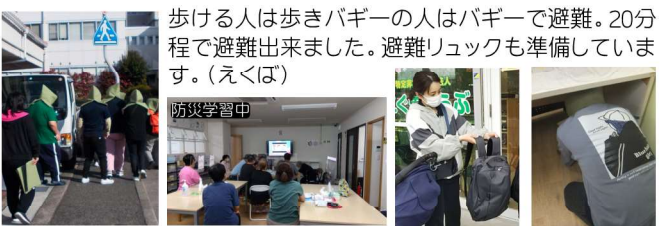
こぐまくらぶの防災

お知らせや災害時の緊急情報配信用 公式LINEアカウント準備中です

各事業所で毎月1回防災訓練を実施しています
感染症や自然災害が発生した場合でもサービスが断続的に提供できるようにこぐまくらぶではBCP(事業継続計画)を策定しています。

避難訓練の様子

毎月、地震・火災・津波など様々な状況を仮定し行います。訓練では「とにかく落ち着いて焦らずに行動すること」を一番にみんなで声かけをしながら行います。本番は練習のように落ち着いて行動できるように、練習を本番のように真剣に取り組んでいます。安全をいつも意識した事業所となるよう努めて参ります。(明石事業所)



火事の設定で訓練を行いました。利用者さんにとっては、やや急でしたが、訓練に慣れていることもあり、動きがスピーディでした。乾燥する季節は火災も多いので、最悪のパターンも考えて、訓練を生かせるように、落ち着いて行動できるよう、常に頭に置いておくべきだと思います。(舞子事業所)

午睡開始前トイレ、玩具の片付けの慌ただしいときに地震の号令。数人遊んでいた園児はいましたが、職員の声かけにより参加してくれました。泣いたり走り回ったりする園児もなく、職員の誘導に従って落ち着いて行動できていました。(こぐまはいくえん南朝霧園)



避難場所一覧

舞子	矢元台公園・西舞子小学校・舞子中学校	
舞子坂	西舞子小学校	
明石	明石公園	
森友 ・ 川	王子小学校 津波の際は近くの丘	
朝霧	あさぎり・おおくら総合支援センター	
垂水	垂水小学校	
明石ウエスト	明石公園・天文科学館	
えくぼ	朝霧公園(災害の種類により変動)	
こぐまホーム 第1	神陵台小学校	
こぐまホーム 第2	神陵台小学校	
こぐまホーム 第3	神陵台小学校	
こぐまホーム 第4	長坂中学校	
こぐまホーム 第5	舞子小学校	
サテライト	こいち	
保育園	大蔵谷園	朝霧小学校
	朝霧駅前園	矢元台公園
	南朝霧園	朝霧小学校

こぐまほいくえん

こぐまほいくえんは職員のお子さんを優先的に預かりする企業主導型保育園です。一人一人の指導計画に基づき、個性と感性に寄り添った保育をしています。



こぐまほいくえん HP

インクルーシブ保育

障がいのあるなしに関係なく、多様性を大切にする保育。看護師配置あり。たんの吸引、経管栄養、気管カニューレ管理などの医療的ケアが必要なお子さんも看護師と一緒に過ごせます。

一人一人の個性を大切に

手ぶら登園

オムツ無料！
お布団不要！

保護者を応援

専門講師による学び

今しかできない遊びを中心にしながら、専門講師による、体操教室・英語教室・スイミングを保育プログラムに取り入れています。



朝霧駅前園 定員9名
明石市朝霧南町2-9-30 サニープレイス104
TEL:078-995-8590



大蔵谷園 定員12名
明石市朝霧町3-15-15 黒田ビル1階北号室
TEL:078-995-8510



南朝霧園 定員30名
明石市朝霧南町3-1-35 セラール朝霧2F
TEL:078-915-8001



英語教室 ↑



体操教室 ↑

連携企業を募集しています

自社の保育園として利用できます



事業所空き状況&最高工賃 2024.2月時点

施設	生活介護	定員(名)	空き(名)						2023年度最高工賃(円)
			月	火	水	木	金	土	
舞子	生活介護	20	3	6	4	4	5	数名	16,264
森友1	生活介護	7	1	0	0	1	0	5	16,043
森友2	生活介護	7	0	0	0	0	0	4	16,043
朝霧	生活介護	6	0	0	1	0	0	2	12,904
明石	生活介護	20	0	0	0	0	0	3	23,383
垂水	生活介護	20	3	4	3	2	2	15	14,067
舞子坂	B型	40	10	12	16	13	14	26	40,460
ウエスト	B型	20	0	0	0	0	0	12	70,628
えくぼ	児発・放デイ	6	0	0	0	0	0	-	-

※グループホーム・サテライトもあります。空き状況は変動しますので、お問い合わせください。最新情報はこぐまくらぶホームページでも確認いただけます。

バザー&販売

- ▶ **たるみっこまつり**
とき:2024年5月11日(土)
場所:県立舞子公園
- ▶ **はっぴ〜にしNIKO SHOP**
とき:毎月1~2回
場所:西区役所3F「こべや」
- ▶ **たるみアンテナショップ**
とき:毎月1回
場所:レバンテ垂水2番館1階ロビー
- ▶ **明石市立総合福祉センターでの販売**
とき:毎週火曜日
場所:明石市貴崎1丁目5番13号
- ▶ **ふれあいプラザあかし西での販売**
とき:月1~2回の水曜日
場所:明石市二見町東二見1836-1
- ▶ **明石市役所での販売**
とき:毎週木曜日
場所:明石市中崎1-5-1 明石市役所

お弁当の販売と配達もおこなっています

- ※ランチタイムのみ
- お好み焼き **でっぴんダイニング こいち**
平日・土曜 11:00~14:00
(土曜は12:00まで) こいちHP
- 650円~ (配達料100円)
- 喫茶 **YELL~エール~**
平日のみ 12:00~13:30
400円~ (配達料100円) YELL HP



WHO-DAS2.0を利用した個別支援

【Aさん(20代男性 就B 知的障がい A判定)】

~人との関わりを増やし関係を築いていく中でできることが増えました~

決まったスタッフの問かけに答える事はできていましたが、自分の思いや言葉を引き出すのに時間がかかっていました。利用者さん同士の関係(友人関係)も送迎で一緒になるメンバーさんとお話をするだけでした。

職員の支援

いろいろな作業に参加したりガイドを利用する事で、これまで関わりの少なかったスタッフやメンバーさんとお話する機会を多くしました。

結果

作業に参加するだけでなく、ガイドを利用する事で知らない人とでもすぐに馴染まれたり、販売活動ではお客さんの呼び込みも出来るようになりました。周りのメンバーさんとの関係が良好になってきた事が関係していると考えられます。また、朝の送迎で家から出発する前に、自分の携帯電話から事業所の職員に電話をかけて「Aです。乗りました。」と連絡ができるようになりました。毎朝忘れずに電話をかけてもらっています。はじめた頃に比べ、名前が言えるようになったりと通話のやり取りが2か月ほどで上達されています。

今後の目標

事業所の仕事で、お弁当などの販売をするときに、お客さんとの接客のやり取りができるようになることが目標です。

WHO-DAS2.0とは...WHOが開発した障がい評価シート
こぐまくらぶでは利用者様の状態像を見る化して、できることを伸ばしより良いサービスの提供に努めています

